



ヘリコプター離発着の可能性がある広場
(大規模救出・救助活動拠点)

災害時には、ヘリコプターの離発着場所として使用される可能性のある広場です。



マンホール型災害用トイレ

災害時には、マンホールの蓋を外してテントを設置することにより仮設トイレとして使用することができます。



防災パーゴラ

災害時にテントをかけて、救護スペース等として使用します。



災害救援自動販売機

災害時、一定の条件が揃った時に飲料を無償提供する機能が備わった自動販売機です。



広域避難場所表示灯



防災用照明灯(ソーラー照明灯)



緊急車両出入口



AED

サービスセンター内に保管しています。



公衆電話



避難誘導灯



サービスセンター



東京都公園協会ホームページ「防災公園を知ろう」
URL: <https://www.tokyo-park.or.jp/special/bousai/>

マンホール型災害用トイレ	防災パーゴラ	災害救援自動販売機	AED
箇所数	穴数	基	箇所数
2	7	1	8
			台数
			1

府中の森公園の防災施設マップ

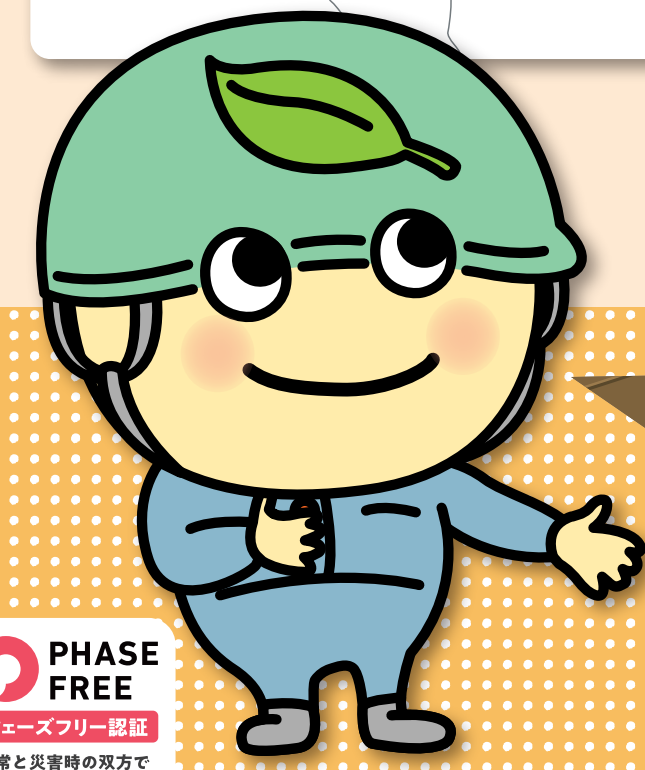


- ヘリコプター離発着の可能性がある広場 (大規模救出・救助活動拠点)
- マンホール型災害用トイレ
- 防災パーゴラ
- 災害救援自動販売機
- 広域避難場所表示灯
- 防災用照明灯
- 緊急車両出入口
- AED
- 公衆電話
- 避難誘導灯
- サービスセンター
- 非常用発電機
- デジタルサイネージ

わたしたちの防災力 発行日：令和7年3月 府中の森公園サービスセンター 〒183-0001 東京都府中市浅間町1-3-1 ☎ 042-364-8021
発行：公益財団法人 東京都公園協会 〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-44-1 東京都健康プラザハイシア9・10F ☎ 03-3232-3171



日常と災害時の双方で
役立つ公園として評価
されています。



都立公園の多くは、発災時には避難場所や、救出・救助部隊のヘリコプターが離発着する広域防災拠点としての役割を果たします。
中でも、区部・多摩地域において大きな被害が想定される地域に近接し、自衛隊をはじめとする救出・救助部隊のヘリポートやベースキャンプなどの活動スペースの確保が可能な都立公園が「大規模救出・救助活動拠点候補地」に指定されています。
これらの公園は、発災時に自衛隊、消防、警察等の広域支援・救助部隊が、被災者の救出及び救助活動を行う拠点として活用できるよう整備されています。
(公財)東京都公園協会は、東京都や地元区市等と連携し、これら防災上重要な役割をもつ公園の機能を十分発揮できるよう日頃から防災対応力の向上に取り組んでいます。

公益財団法人東京都公園協会

公園協会の防災上の取り組み

公園協会の管理する公園では、災害時や緊急時に備え、防災対応力の強化と普及啓発に取り組み、安全・安心な公園づくりを進めています。さまざまな都立公園の取り組みを紹介します。

大規模救出・救助活動拠点の確保

災害時に自衛隊などのヘリコプターの離発着場所やベースキャンプとなる大規模救出・救助活動拠点の確保は、防災公園の大きな役割の1つです。

防災公園では、関係機関との連携を進めるとともに、緊急時に備えて訓練を行っています。



ヘリコプター離発着訓練の様子



総合防災訓練の様子

避難場所としての取り組み・地域との連携関係の構築

災害時の延焼火災などから身を守る避難場所としての機能を発揮するため、公園近隣の住民の皆さまや地元消防署等との訓練を実施し、地域との連携強化を図っています。



近隣自治会との防災訓練（参集訓練）



近隣自治会との防災訓練（防災施設確認訓練）

トピックス

府中の森公園での取組紹介！

府中の森公園では、避難経路や公園の防災施設を知る「防災訓練」、子どもたちに防災に関心を持ってもらう「キッズ防災チャレンジ」等のイベントを毎年開催しています。いつ起こるかわからない災害に役に立つ内容ですので、ぜひご参加ください。



防災意識の普及

イベントや防災訓練において、防災関連プログラムを実施し、来園者の方の防災意識の普及啓発を図っています。楽しみながら防災を学んでいただけるよう、様々な工夫をしています。



小学校との防災施設見学会



水消火器体験



ロケットストーブ使用体験



防災士などの有資格者の配置

発災時の安全確保に向けて、防災士の計画的な配置をはじめとして、職員の救命救急講習やAED取扱い講習の推進を図っています。



防災士によるAED心肺蘇生訓練の様子



ぼく、ともすけ。
ぼくの名前は、
共助からきているんだよ



震災に備えた職員の対応力向上の取り組み

公園協会では、発災に備え、防災無線通信訓練やAED訓練のほか、様々な時間帯（早朝、日中、夜間）を想定した職員の震災対応訓練を実施しています。



マンホール型災害用トイレ組立訓練



AED訓練



夜間訓練での
防災保管庫
点検



災害対策備品を防災保管庫に取りまとめ、サービスセンターに備え付けています

防災関連施設の定期点検

いざという時に公園にある様々な防災関連施設の機能を十分に発揮できるよう、定期的な点検を実施しています。



マンホール型災害用
トイレ点検



防災用照明灯点検

防災関連パンフレットの配布

園内の防災関連施設の紹介や情報発信を目的として、公園ごとの「わたしたちの防災力」を配布しています。また、防災意識啓発の一環として、「防災公園ハンドブック」を作成しています。

